

# かつぱめし



河口湖に伝わるカッパ伝説に因んで、富士河口湖名物開発委員会が考案した料理です。基本は、きゅうりの浅漬けと、長芋(または大和芋)のすりおろしに調味料を混ぜたもので、これをご飯にのせ、刻みのりとごまをトッピングしますが、その他はアレンジ自由。富士河口湖町では、様々な種類のかつぱめしが楽しめます。

栄養成分(1人分)
エネルギー …… 307kcal
たんぱく質 …… 6.1g
脂質 …… 2.3g
炭水化物 …… 64.3g
食塩相当量 …… 0.5g

## 材料 (2人分)

- |      |                             |
|------|-----------------------------|
| ご飯   | ……… 2膳                      |
| 長芋   | すりおろし …… 100g程度<br>(または大和芋) |
| きゅうり | の浅漬け …… 40g<br>(市販のもの)      |
| 白ごま  | ……… 適量                      |
| 刻みのり | ……… 適量                      |

## 作り方

- ① ご飯を炊き、炊けたご飯を器に盛る。
- ② 長芋は皮を剥きすりおろす。  
きゅうりの浅漬けは薄切りにする。
- ③ ②ですりおろした長芋を①のご飯の上にかけ、  
きゅうりの浅漬け、刻みのり、白ごまをのせて完成。

# 富士まぶし



富士北麓地域における、食からの観光まちづくりをテーマとして活動してきた「富士山麓んめ～もん俱楽部」が開発しました。富士山の伏流水で育った鱒を、炊き込みご飯で食べ、薬味で食べ、出汁をかけてお茶漬けで食べる3つの食べ方で楽しむことができる、「ひつまぶし」にヒントを得た料理です。



## ◆あなたの「やまなしの食」は見つかりましたか？

山梨で生まれ、育ち、暮らしている方にも、今は山梨を離れている方にも、旅行で山梨を訪れていたいただいた方にも、全ての方に山梨の食文化の豊かさ、奥深さ、そして何よりおいしさが伝わったことを願うばかりです。

## ◆あなたが体験した「やまなしの食」を次の世代へ。

「やまなしの食」をご家庭でも楽しんでいただけましたでしょうか。もし楽しんでいただけたなら、こんなに嬉しいことはありません。この素晴らしい食文化を次の世代、後世まで残していきたいですね。

X 最後に、このハンドブックの発行にあたり、「やまなしの食」育み会議委員の皆様をはじめ  
ご指導いただいた皆様、写真などを提供していただいた皆様に、心より感謝を申し上げます。 X